

IPLA 学生 チューター募集

留学生課では、平成30年10月に受け入れ予定のIPLA学生のチューターを募集します。

IPLA (International Program in Liberal Arts; アイブラ) とは、東北大学の協定校から半年もしくは1年間、留学生を受け入れる文系の交換留学プログラムです。IPLAの指導言語は英語であるため、日本語初習者と多様な文化背景をもつ学生が多いのが特徴です。

◆活動内容

- IPLA学生の学習・生活支援（日本語・日本文化学習補助、学習・生活にかかる諸手続きの援助、その他、学習・生活活動の拡充につながる支援）。
- 大学生活への適応および自立を常に念頭に置き支援する。
- チューターとの1対1の関係のみならず、友人を紹介したりサークルに誘ったりすることで留学生のネットワークを拡大する。
- 自分の語学力向上を目的とするのではなく、留学生の日本語学習支援を中心とした活動を行うこと。
- 友人としてできる範囲の支援（金銭・物の貸し借りはしない）。判断に迷うときは、担当教員や留学生課に相談すること。連絡先 ipla@grp.tohoku.ac.jp
- 活動時間はなるべく固定し、ルーチン化することで継続的な活動を行う。
- 留学生との活動以外の活動
 1. チューター会議への出席（必須）。
 2. 大学主催のイベントへの積極参加（活動によって謝金対象にならない場合もあり）。
 3. IPLANET主催イベントへの積極参加（同上）。

IPLANET（アイプラネット）とは、IPLA学生の留学生活を支える学生団体です。イベントの企画・運営に加え、留学生の日常的なサポートが主な役割です。メンバーが主体となってゼロから企画を練り、活動を創り上げています。

◆応募条件

- 本学に在籍している日本人学生
- 1か月分の活動を報告書にまとめ、毎月期限内（翌月1日～7日）に提出できるもの
- 英語で活動ができるもの
- チューター会議に出席できるもの（1回目：10月初旬、2回目：12月）
- IPLANETに所属しメンバーとして活動できるもの
- その他、大学やIPLANET主催イベントに積極的に参加できるもの

◆応募方法、締め切り

オンライン申請フォームで 8月20日(月) までに申請。

http://www.insc.tohoku.ac.jp/japanese/ipla_tutor/

◆謝金

- 謝金支給は活動報告書の内容、申請時間数を基に判断する。
*チューター活動として認められないものについては、謝金は支給しない。
- 1日何時間活動してもよいが、謝金対象となる活動時間の上限は1日あたり2時間、学期で48時間を上限とする。
- 謝金単価は大学の規定に準ずる。
- 謝金は学期終了後に口座にまとめて振込まれる。

◆問い合わせ先

担当：留学生課留学生交流係 IPLA 担当

電話：022-795-3745

メール：ipla@grp.tohoku.ac.jp

場所：川内キャンパス 教育・学生総合支援センター東棟2階6-C 窓口